

# EU Indicators

## 欧州経済指標コメント：3月ユーロ圏消費者物価(速報)

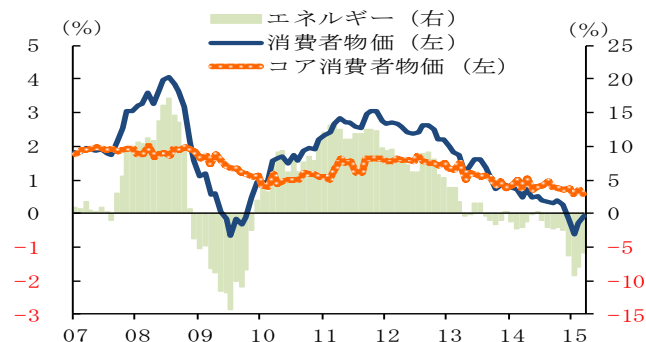
発表日：2015年3月31日(火)

～脱デフレの動きを確認～

第一生命経済研究所 経済調査部  
 首席エコノミスト 田中 理  
 03-5221-4527

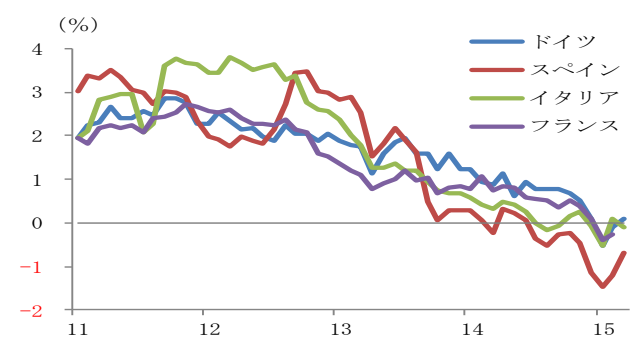
- 3月のユーロ圏の消費者物価の速報値は前年比▲0.1%と4ヵ月連続のマイナス圏での推移となったが、1月の同▲0.6%をボトムに、2月の同▲0.3%から一段と下落率が縮小した。速報時点の内訳は、エネルギー価格が2月：同▲7.9%→3月：同▲5.8%と下落率が縮小し、全体の計数を押し上げた。その他費目は、コア物価（食料、アルコール飲料、たばこ除く総合）が同+0.7%→同+0.6%、食料・アルコール・飲料・たばこ価格が同+0.5%→同+0.6%と、概ね前月並みの水準にとどまった。
- 公表済みの国別の内訳（EU統一基準）は、ドイツ（同▲0.1%→同+0.1%）が3ヵ月振りにプラス圏に復帰したほか、スペイン（同▲1.2%→同▲0.7%）で下落率が縮小した一方で、振れの大きいたばこ価格の値上がりで前月に予想外の上昇に転じたイタリア（同+0.1%→▲0.1%）が再び下落した。ここから逆算して、その他ユーロ圏も下落率が縮小した模様（同▲0.4%→同▲0.1%）。
- 2月にかけての原油市況の反発にやや翳りが見られ、エネルギー価格の下落率縮小による物価計数の押し上げは目先一服する可能性が高い。向こう数ヶ月の消費者物価は前年比小幅マイナス圏での推移が予想される。前年比でみたエネルギー価格の下落率縮小が見込まれる夏頃には、消費者物価がプラス圏に復帰しよう。ユーロ圏の消費者物価は1月の同▲0.6%がいったんの底となった可能性が高い。

■ユーロ圏：消費者物価（前年比）



注：コア物価は食料・タバコ・アルコール・エネルギー除く  
 出所：Eurostat

■ユーロ圏：主要国の消費者物価（統一基準、前年比）



注：フランスの3月値はまだ公表されていない  
 出所：Eurostat

■ユーロ圏の消費者物価（%）

	2014			2015	2014									2015		
	2Q	3Q	4Q	1Q	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
消費者物価（前期比）	0.0	0.2	-0.2	-	0.0	0.0	-0.1	-0.1	-0.3	-0.4	0.4	-				
（前年比）	0.6	0.4	0.2	-0.3	0.4	0.3	0.4	0.3	-0.2	-0.6	-0.3	-0.1				
コア消費者物価（前年比）	0.8	0.8	0.7	0.6	0.9	0.8	0.7	0.7	0.7	0.6	0.7	0.6				
食料/アルコール/たばこ（前年比）	0.2	-0.1	0.3	0.3	-0.3	0.3	0.5	0.5	-0.0	-0.1	0.5	0.6				
食料（前年比）	-0.5	-0.7	-0.2	-	-0.9	-0.2	0.1	0.0	-0.6	-0.5	0.1	-				
アルコール（前年比）	2.2	2.1	1.5	-	2.0	2.0	1.7	1.4	1.4	0.8	0.8	-				
たばこ（前年比）	3.6	2.2	2.6	-	2.1	2.3	2.5	2.7	2.6	2.2	2.8	-				
エネルギー（前年比）	-0.4	-1.8	-3.6	-7.7	-2.0	-2.3	-2.0	-2.6	-6.3	-9.3	-7.9	-5.8				

注：消費者物価の前期比は季節調整後。コア消費者物価は食料・アルコール・たばこ・エネルギーを除く。出所：Eurostat

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。